

教員をめざすあなたの力を学校現場で . . .

学生ボランティア(スクールパートナー)募集

東浦町では、教員をめざす学生の皆さんが、小中学校の現場で子どもたちへのきめ細かな学習支援を行う「学生ボランティア事業」をすすめています。教員を志す多くの学生の皆さんの登録をお待ちしています。

- 学生ボランティア(スクールパートナー)の皆さんが、教職員とともに子どもたちの学びを支援し、**学校現場の大きな力**となっています。
(※職員の仲間という意味を含め、「スクールパートナー」「SP」と呼んでいます。)
- 子どもたちに寄り添い、身近にふれあう活動を通して、**教職に携わることの魅力**が実感できます。
- 学校現場での体験を活かし、**教職としての実践力**を身に付け、**教員への第一歩**をふみだしてみませんか。



《わくわく算数教室》

学生ボランティア派遣に関する手続き

応募・登録

- ・学生ボランティア申込み票の提出
- ・学校教育課で面接・登録
- ・ボランティア活動保険の加入

活動校決定

- ・学校、学校教育課と調整後、活動校の決定

活動開始

- ・活動校の担当者と打合せ、実施計画作成

活動の概要

■活動内容

- ・日常の授業での学習支援
 - ・夏休み・冬休みの補充学習での支援など
- ※活動校・活動日・活動内容は、学校・学校教育課と調整しながら決めます。



《図画工作の授業での支援》

■登録条件

大学、大学院又は短期大学に在籍し、将来教員を志望する学生

■募集期間

年間を通じて随時募集しています。登録期間は4月1日から翌年3月31日まで

■申込み・登録

学生ボランティアを初めて希望する方は、学校教育課までご連絡ください。
学校教育課で事業の内容の説明及び面接を行い、登録します。

■報 償

報酬は交通費程度を図書カードにより支払います。一回の活動時間は2時間以上
報償費は一回当たり1,000円、毎月の上限を10,000円としています。

■保 険

町の負担により「ボランティア活動保険」に加入します。

気軽にお問い合わせ
ください。
見学も可能です。



《なわとび講習会での支援》



《家庭科の授業での支援》

問い合わせ先

東浦町役場 教育委員会 学校教育課
〒470-2192 愛知県知多郡東浦町大字緒川字政所 20 番地
TEL: 0562-83-3111 FAX: 0562-83-8180

学生ボランティア申込票は東浦町ホームページ(学校教育課)からダウンロードできます。

学生ボランティア活動についての Q & A

Q1 授業中における学習支援ではどのようなことをしますか？

担任・担当の先生と連携し、授業中に支援が必要な児童生徒の学習に寄り添ったり個別の質問に応じたりします。授業中の様々な学習の場面で支援していただきます。

Q2 授業中の学習支援以外でどのような支援ができますか？

日常の授業での学習支援が中心になりますが、それ以外に学校生活支援、特別支援学級補助、学校行事サポート、教材作成の補助等について、活動校と調整の上、支援活動を行います。夏休み・冬休みの補充学習の支援もあります。

Q3 活動校はどのようにして決まりますか？

登録時の面談で、活動できる地域や希望校を申し出ていただき、学校見学及び面談後、活動校を決定します。

Q4 活動日が不定期で、月に1~2回しか活動できないこともありますか？

月1~2回でもOKです。活動日は、個人の都合に合わせて活動校と調整して決めることができます。活動日数はできる範囲でかまいません。大学の休業期間中に合わせて活動することも可能です。

Q5 活動校への交通手段について教えてください。

JR 武豊線・名鉄河和線の最寄りの駅から徒歩で行くことが可能です。自動車・バイクを使う場合は、活動校と相談してください。

Q6 活動する学校を複数校で行うことはできますか？

可能です。希望する活動内容により、各学校との調整をさせていただきます。

Q7 学校の活動以外に学生ボランティアを対象とした研修はありますか？

町内登録のSPの皆さんや学生ボランティア活動に関心のある大学生の皆さんなどを対象に町SP研修会を開催しています。



《SP経験教師を交えたパネルディスカッション》

わくわく算数・数学教室/わくわく算数教室

■片葩小(モデル校)が活動の柱のひとつとして取り組んでいます。平成31年度は、「わくわく算数・数学教室」は8月6～9日の4日間、町福祉文化会館に於いて3校合同(東浦中・石浜西小・片葩小)で開催。「わくわく算数教室」は8月24, 25, 27, 28日の4日間、12月25～28日の4日間、片葩小で開催。12日間の参加児童生徒数は、のべ1009名、SPのべ421名が参加しました。子ども、学生、保護者にとって満足度の高い活動となっています。



《わくわく算数・数学教室 町勤労福祉会館》

スクールパートナー(SP)研修会

■情報交換会やワークショップ、講演会等があり、教員を目指す皆さんの学びがどんどん広がります。活動内容を発表する機会もあり、町内で活動する多くのSPと情報交換ができるのもこの研修会の魅力のひとつです。また、毎回、町長、教育長、町議会議員、教育委員の皆さん、関係大学の先生方、SPのOBの先生方など様々な立場の方に参加いただき、教育活動について有意義な学びの機会となっています。



《SPを経験した現場教師の体験発表》

学生ボランティア活動に参加して

■教員をめざす学生の皆さんにとって、**子どもたちとの感動体験**や、年間を通して、**現場感覚**を味わえる**開かれた学びの場**となっています。

活動を通して、①自分の無理のない範囲で活動できる ②行事に参加できる ③たくさんの仲間ができることが特徴だと感じています。「教育の原則は個への対応。1対40ではなく1対1が40通りある。それが教室での教育なのです。」この言葉に惹かれ活動に参加した私は、多くの学びを得て実感することができました。この環境だからこそ得られる学びがたくさんあります。ぜひ参加してみてください。

岐阜聖徳学園大学4年 藤本沙樹さん(片葩小)

教育実習でお世話になった小学校で引き続き活動しています。この活動を続ける中で、実習中に担当したクラスの児童の成長を間近で見ることができました。また、他のクラスの授業にもたくさん参加し、そのクラスや学年に合った指導の仕方を考えることや先生方の授業を見て多くを学ぶこともできました。実際に学校現場に入り児童や先生方と関わることができるこの活動は私にとって非常に大切な学びの場となっています。

愛知淑徳大学3年 土谷晴菜さん(生路小)

教育実習を終え、「もっと現場で学びたい」と思ったため参加しました。子どもたちへの支援は簡単ではありませんが、支援の結果、子どもたちから笑顔で「ありがとう」という言葉をもらったときの喜びはひとしおです。先生方のご指導から学ぶことも多く、「実際に教員になってからこんな指導がしたい！」と支援のたびに感じています。SPの活動は、教職のやりがいや喜びであふれています。愛知教育大学4年 井上萌香さん(藤江小)



教員実習以外にも現場で学ぶ機会が欲しいと思い、西部中学校で活動を始めました。特別支援学級での活動を希望していましたが、快く受け入れてくださり、有意義な時間を過ごすことができました。教育実習は2～3週間という短い期間ですが、この活動ではもっと長い期間を通して子どもたちの成長を実際に感じることもできます。教育委員会や先生方の手厚い支援もあり、安心して活動することができました。

愛知教育大学大学院2年 杉本大樹さん(西部中)



《美術の授業での支援》



《防災教室での支援》

10年前に自分が通っていた学校に教師を目指す一人として校門をくぐることは、私にとって大きな励みになりました。また違う学校でも活動することで学びの幅は大きくなり、本当に貴重な経験をさせていただきました。4年生になってからの活動開始でしたが、先生方は温かく迎え入れてくださいましたし、たくさんの方からサポートしていただきました。教採で生かせる経験にも、教員として子どもの前に立つ上での糧にもなります。

岐阜大学4年 伊藤沙笑さん(卯ノ里小・片葩小)

小・中の両方でボランティア活動をさせていただいたことはとても良い経験になりました。子どもたちとかかわったり、先生方が授業をされているのを見たりすることは大学の講義では得ることのできない学びがたくさんあります。

私は4年生からSPの活動を始めて最初は実際の教育現場に入ることに不安がありましたが、先生方はあたたかく迎えてくださいました。教員をめざす皆さんは、ぜひ参加してみてください。

金城学院大学4年 加藤もかさん(東浦中・片葩小)



《算数の授業での支援》

「子どもとどう接したら良いのかな?」「先生方の仕事って?」、そのような不安を解消し、子どもたちとの実体験を通して、より深い学びに繋げることができるのが学生ボランティアの良さだと思います。

また、先生方の生徒への指導を間近で見ることができるので、大学の講義では学ぶことのできない現場ならではの新しい発見があります。新しいことを始めるには勇気が必要ですが、必ず自分の力になると思うので、ぜひ参加してみてください。

愛知教育大学3年 深津 裕郁さん(北部中・東浦中)

授業のことは大学でも学んでいますが、朝学校に来てから授業をするまでのことは、現場でしか学べません。職員室や朝のSTで、先生方が何を話しているかは非常に参考になりました。この経験は教育実習でも活かせると思います。もちろん、先生方の生の授業を見られることで、座学と並行して学びを深めることができます。先生方は、小さな疑問にも真摯に答えてくださいます。この学びやすい環境と一緒に活動してみませんか。

愛知教育大学2年 近藤彩依さん(東浦中)

学生ボランティア活動アンケート

《町学生ボランティア 38名の皆さんからの回答より》

(平成30年1月実施)

教職としての実践力をつける上で役立ったこと(複数回答)

- ・学校現場を知る・・・・・・・・・・35名
- ・児童生徒への接し方・・・・・・・・33名
- ・子ども理解・・・・・・・・・・21名
- ・児童生徒への指導方法・・・・・・・・20名
- ・授業づくり・・・・・・・・・・10名
- ・教職の魅力を実感・・・・・・・・10名

活動は、自身の教職への意欲を高めることに役立った

- ・大いにそう思う・ある程度そう思う・・・36名

活動を通して、自分自身がよりよい方向に変化(成長)した

- ・大いにそう思う・ある程度そう思う・・・37名



《「わくわく算数教室」の最終日に》

学校現場で体験したことや子どもたちに寄り添った様々な活動は貴重な体験の場、学びの機会です。教職をめざす皆さんの多様なニーズに応えられる学生ボランティア活動になるよう町全体で取り組んでいます。

学生ボランティアの登録状況

■大学の関係学部・教職支援センター等との連携が広がり、教員を志す多くの学生の皆さんが活動に参加しています。

■平成30年度は、**17大学127名**の皆さんの登録がありました。(H31.3.1現在)

《登録された皆さんの大学》

愛知教育大	名城大	金城学院大	中部大	至学館大
岐阜聖徳大	愛知学院大	愛知淑徳大	愛知大	椋山女学園大
名古屋学芸大	岐阜大	名古屋女子大	日本福祉大	名古屋音楽大
名古屋外国語大	名古屋学院大学			合計 17大学

《居住市町別人数》

東浦町26名	名古屋市23名	大府市11名	半田市8名	岡崎市5名
安城市5名	春日井市4名	豊明市4名	豊田市3名	刈谷市4名
知多市3名	武豊町3名	一宮市2名	豊橋市2名	愛西市2名
尾張旭市2名				
東海市	常滑市	豊川市	江南市	日進市
岩倉市	あま市	阿久比町	美浜町	幸田町
大治町	大口町			以上1名
《県外》	岐阜県3名	静岡県1名		合計 127名

東浦町小中学校所在地



学校名	最寄駅	学校までの距離
藤江小学校	JR 武豊線東浦駅	南西 1400m
生路小学校	JR 武豊線東浦駅	北西 1000m
片葩小学校	JR 武豊線石浜駅	西 900m
石浜西小学校	JR 武豊線石浜駅	西 1600m
緒川小学校	JR 武豊線緒川駅	西 800m
卯ノ里小学校	名鉄河和線巽ヶ丘駅	北東 1300m
森岡小学校	JR 武豊線森岡駅	西 600m
東浦中学校	JR 武豊線石浜駅	北西 800m
北部中学校	JR 武豊線緒川駅	西 1000m
西部中学校	名鉄河和線巽ヶ丘駅	東 1600m



学校名	所在地	TEL 《0562》	Fax 《0562》
藤江小学校	藤江字仏 131	83-3274	83-6800
生路小学校	生路字傍示松 15	83-3226	83-6911
片葩小学校	石浜字坊ヶ谷 2	83-3279	83-7590
石浜西小学校	石浜字三ツ池 30	84-0661	83-8230
緒川小学校	緒川字八幡 7	83-2034	83-8510
卯ノ里小学校	緒川字雁狭間山 18	34-7977	34-3045
森岡小学校	森岡字天王西 23	83-2071	83-9222
東浦中学校	緒川字天王西 23	83-2101	83-9650
北部中学校	緒川字寿二区 80	83-7000	83-9830
西部中学校	緒川字西高根 1-5	83-1710	83-9899

